

日本政府支援

世界銀行と一般社団法人コペルニク・ジャパンによる

『日本の民間企業とアフリカの大学の連携構築パイロット』

募集要項

目次

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1. コペルニクについて | 2 |
| 2.パイロットについて..... | 2 |
| 2.1 パイロットの目的..... | 2 |
| 2.2 パイロットの概要..... | 3 |
| 2.3 対象企業..... | 3 |
| 2.4 アフリカのビジネスパートナーとなる対象大学候補 | 3 |
| 2.5 スケジュール..... | 4 |
| 2.6 経費 | 5 |
| 2.7 参加条件..... | 5 |
| 2.8 応募書類(要件等) | 6 |
| 3. 選考について | 6 |
| 3.1 応募資格..... | 6 |
| 3.2 選考基準..... | 6 |
| 3.3 選考方法..... | 6 |
| 4. お問い合わせ先、個人情報の取り扱い、団体概要 | 6 |
| 4.1 お問い合わせ先..... | 6 |
| 4.2 個人情報の取り扱い..... | 7 |
| 4.3 実施団体概要..... | 7 |

応募期間:2021年4月8日から2021年5月8日まで

1. コペルニクについて

コペルニクは、インドネシアに本部を置き途上国の社会課題の解決に営利・非営利の双方から取り組む団体です。東南アジア、アフリカをはじめとする、新興国・途上国において、革新的な技術や製品、サービスの開拓や実証実験、調査・分析、普及促進活動を通じ、常に新しい課題解決のアプローチに取り組んでいます。

コペルニクは 2010 年に設立、現在まで 26 カ国 200 件以上のプロジェクトを実施し、60 万人以上にイノベーションを届けてきました。特に、活動の柱の1つであるアドバイザリー・サービスでは、新興国、途上国での市場調査から、製品テスト・開発支援、現地パートナー・販路開拓まで、アフリカ、東南アジアにおける多くの企業の海外展開を支援してきました。

(弊団体のウェブサイトはこちら：<https://kopernik.info/jp/>)

2. パイロットについて

2.1 パイロットの目的

2021 年 2 月に日本政府の支援を受け、世界銀行とコペルニクは、アフリカの大学と日本の民間企業のパートナーシップを構築するための産学連携パイロットを始めました。このパイロットでは、アフリカの 70 以上の大学・研究機関とそこに拠点を置くインキュベーションセンターを支援している世界銀行のプロジェクトである PASET¹の RSIF²や ACE³と連携をしながら、コペルニクの途上国でのビジネス開発の実績を踏まえ、現地のニーズや市場調査、製品テストを行い、日本企業とアフリカの大学の技術連携構築による新規ビジネスの創出および日本企業のアフリカ市場開拓を促進します。

本パイロットでは、アフリカでの事業展開および関係構築にご関心のある日本の企業を対象に、現地のビジネスパートナーとなる PASET や ACE に加盟している大学とのマッチング、現地での課題を詳細に理解するためのワークショップ、実際に製品やサービスを現地で活用するプロトタイプテストを通して、アフリカでのビジネス展開を後押しします。

また、日本の技術や企業の知識をアフリカの関係者に周知することによる知名度の向上、現地とのネットワークを構築するなど、ビジネス展開のパートナーシップ開拓ができます。さらに、実際に現地でのプロトタイプテストを通じて、自社の製品やサービスに対するフィードバックや改善点などの情報収集も行うことができます。一連の活動を通じて、アフリカへのビジネ

¹ PASET (Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology):アフリカの技術者や科学技術研究者等を対象に、応用科学、工学と技術分野における人材育成を目的とした職業訓練レベルから高等教育、研究、研究実装に関わるプログラム

² RSIF (Regional Scholarship and Innovation Fund):政府やドナーからの資金により基金を立ち上げ、応用科学技術案連の博士課程奨学金、研究費、イノベーション促進費を提供。さらに、最大 10 校のアフリカの大学が海外大学や研究機関、企業とパートナーシップを築きつつ、教育及び研究の質向上を目指すプロジェクト。

³ ACE (Africa Centers of Excellence):アフリカの高等教育機関における理数科教育と研究の強化を目的としたプロジェクト。サブサハラ・アフリカの 19 カ国、51 大学にある 70 以上の研究拠点に投資。

ス展開の第一歩となるような現地のニーズや課題に関する情報収集や海外でビジネスを行う際に重要となるパートナーシップを構築できます。

コペルニクでは、本パイロットにおいて日本企業とアフリカの大学・インキュベーションセンターとのマッチング促進や、ワークショップを通じた現地の情報提供などの、ビジネス展開に関する調査計画の策定を支援します。なお、新型コロナウイルスの状況を鑑みて、ニーズのヒアリングやパートナーシップ構築及び、製品やサービスでのプロトタイプ調査を含むすべての活動をオンラインで実施します。

2.2 パイロットの概要

本パイロットの参加企業は、アフリカ進出に関する以下の支援を受けることができます。

① アフリカにおける事業展開のコンサルティング

- ・ ワorkshopを通じて、現地のニーズや課題に関する情報を提供などの海外展開の支援を行います。
- ・ 現地で、製品やサービスのプロトタイプ調査実施計画の作成支援や調整を行い、結果につきパートナー団体からフィードバックを得ることができます。また、収集した、フィードバックを元に、製品やサービスの改善点を洗い出します。

② 世界銀行のネットワークの活用

- ・ 世界銀行の日本の民間企業との協働を希望している、ACE 及び PASET RSIF プロジェクトに参画する 19 カ国、51 大学にある 70 以上の研究拠点の人材・ネットワークを活用し、現地でのパートナー候補とマッチングを行います。
- ・ 上記ネットワークを活用した、アフリカの現地パートナーを開拓することができます。

また、本パイロットに参加した企業は、本パイロット終了後のネクストステップの策定へのアドバイスを受けることができ、将来的には、更なるパートナーシップへの発展も見込まれます。

2.3 対象企業

エネルギー・水・衛生・教育・農業・保健・情報通信をはじめとする、アフリカの国々の生産性や生活の向上につながる可能性のある事業を行っている企業(企業規模問わず)とします。既に、海外展開されている企業、まだ海外展開されていない企業、いずれもご応募いただけます。

2.4 アフリカのビジネスパートナーとなる対象大学候補

ACE 及び PASET RSIF プロジェクトに参加している大学及びインキュベーションセンター等

英語圏: 22 機関 8 カ国(ウガンダ、ガーナ、ケニア、ザンビア、タンザニア、ナイジェリア、マラ

ウイ、ルワンダ)

分野: 農業、エネルギー、化学、ファイナンス、環境、製造業、教育等

例: Mbarara University of Science and Technology (MUST)、University of Ghana、Moi University、University of Zambia、Nelson Mandela African Institution of Science and Technology、University of Malawi、University of Rwanda 他

仏語圏: 12 機関 6 か国(ギニア、コートジボワール、セネガル、トーゴ、ブルキナファソ、ベナン)

分野: 医療、環境、IT、農業、都市開発、鉱業等

例: Institut Supérieur Mines et Géologie de Boké、Institut National Polytechnique Félix Houphouët-Boigny、Cheikh Anta Diop (UCAD)、Université de Lomé、Institut International d'Ingénierie de l'Eau et de l'Environnement (2iE)、Université d'Abomey-Calavi 他

その他: 1 機関 1 国(モザンビーク)

分野: エネルギー

機関名: Universidade Eduardo Mondlane

2.5 スケジュール

① キックオフイベント(2021 年 4 月 8 日(木))

パイロットの開始に伴い、4 月 8 日にキックオフイベントをオンラインで開催します。パイロットの概要や参加のメリットについて説明します。

② 参加企業募集(2021 年 4 月 8 日~5 月 8 日)

応募フォームよりご応募ください。詳細は、2.8 応募書類(要件等)を参照ください。締め切りは 2021 年 5 月 8 日 23 時 59 分です。

③ 第一次審査(2021 年 5 月上旬)

本パイロットへご応募いただいた後、ご提出いただいた申請書に基づき、第一次審査(書類審査)を行い、5~7 社を選定します。

④ アフリカのビジネスパートナーとのマッチングイベント(5 月後半)

書類選考を通過した 5~7 社が、オンラインでのマッチングイベントに参加し、アフリカのビジネスパートナー候補の大学に、製品を紹介し、面談を行います。

⑤ オンラインワークショップ(2021 年 5 月後半)

5~7 社の企業はオンライン開催されるワークショップに参加し、現地の課題に関する講義や情報の提供を基に、ビジネスモデルの検討を行います。

- ⑥ 第二次審査(2021年5月末～6月初旬)
マッチングイベント及びオンラインワークショップを元に、製品やサービス及び、ビジネスモデルについてオンラインで発表いただき、親和性が高いパートナーとのマッチングを行います。最終的には本パイロットの支援対象となる3社と3つの大学パートナーのマッチングを選定します。

- ⑦ 現地パートナーとプロトタイプ調査の実施(2021年7月～2022年3月)
選定された3社を対象に、現地でのプロトタイプ調査の実施を基に改善点の洗い出しやニーズの検証及び、事業モデルの策定を行います。

- ⑧ オンライン成果報告会の実施(2022年4月)
当パイロットでの調査結果やビジネスモデル及びプロトタイプ調査の結果を海外展開に興味を持つ他の日本企業に共有するとともに、パイロットに参加した企業同士によるパネルディスカッションなどを通してアフリカでのビジネス展開の障壁や会得した経験について議論を行う。

なお、昨今の新型コロナウイルスの流行を踏まえ、応募からパイロット実施にかかる過程は、すべてオンラインで行います。

2.6 経費

パイロットに参加される企業につきましては、以下の経費を負担いたします。

- ・現地パートナーとのプロトタイプ調査費
- ・運搬費:製品やサービスをアフリカのパートナーに配送するために必要な、運搬料、宅配・郵送料等に関する経費については、パイロットの経費としてお支払いいたします。

なお、以下にかかる経費につきましては、パイロットによる支援の対象外となります。

- ・人件費
- ・プロトタイプの製造費
- ・その他、パイロットに参加する際に必要な通信費等

2.7 参加条件

採択された企業、団体には、パイロット実施期間中の中間報告書及び、実施後の最終報告書の作成と事務局への提出をお願いいたします。

また、パイロットの内容や成果などにつきましては、コペルニクのウェブサイトやフェイスブ

ックなどにて公開させていただきます。

2.8 応募書類(要件等)

応募フォーム (<https://forms.gle/gCcxpkMQob7wvbRq5>)にて、製品・サービス提案書(形式自由、3枚以内)をご提出ください。製品・サービス提案書では、以下の①～④を記載の上、PDF形式3枚以内にまとめてください。なお、上記応募フォームからお申し込みが難しい方は、別紙資料に添付された応募フォームを使用し、製品・サービス提案書と合わせてメールにて送付ください。

(提出先:japan@kopernik.info)

- ① 企業紹介
- ② 提案製品及びサービスの技術やノウハウ等の概要及び販売・導入実績
- ③ 想定するビジネスアイデア概要(ビジネスアイデアの全体像及びスケジュールを含む)
- ④ 提案製品及びサービスのターゲット

3. 選考について

3.1 応募資格

自社製品、技術、サービスのアフリカでの事業展開を検討している、もしくは既に進出し、事業拡大を目指す日本の法人(法人格の種類、会社の規模の制限はありません)。

3.2 選考基準

本パイロットの目的、要件を満たす企業や団体のうち、次の基準に基づいて事業としての適格性を選考いたします。

| 項目 | 内容 |
|-----|--|
| 技術面 | 製品・サービスが革新的であり、現地で実際に使用可能か。 |
| ニーズ | アフリカでのニーズがあり、課題の解決方法が明確かつ妥当であり、優位性が見込まれるか。 |
| 事業面 | 本パイロット実施後もビジネスとして、継続していく方針があるか。また、アフリカでの事業成功に向けて、企業側の強い意志があるか。 |

3.3 選考方法

上記選考基準に基づき、事務局が対象企業、団体を選定します。

4. お問い合わせ先、個人情報の取り扱い、団体概要

4.1 お問い合わせ先

コペルニク・ジャパン 日本企業とアフリカの大学連携構築パイロット事務局

・電話番号:080-1331-8040 (山口)

・E-mail:japan@kopernik.info

4.2 個人情報の取り扱い

本パイロットに関連するすべての個人情報は、コペルニクの個人情報保護方針 (<https://kopernik.info/jp/プライバシーポリシー>) に則し適切に取り扱います。

4.3 実施団体概要

名称: 一般社団法人コペルニク・ジャパン

* 日本国東京法務局において「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成 18 年法律第 48 号)」に基づき登録された団体(会社法人番号: 0140-05-012496)です。

登録日: 2014 年 1 月 30 日

主務官庁: 東京都

代表理事: 天花寺 宏美(てんげじ ひろみ)

理事: 中村 俊裕(コペルニク共同創設者兼 CEO)

後藤 英彦(後藤公認会計士・税理士事務所 代表、公認会計士及び税理士)

* コペルニクの詳細については弊社ウェブサイト (<https://kopernik.info/jp>) もご覧ください。

別紙: 応募フォーム (提出先: japan@kopernik.info)

| 1. 応募者情報 | | | |
|---|--|-------|--|
| 氏名 | | 電話番号 | |
| フリガナ | | 携帯番号 | |
| 所属部署 | | 電子メール | |
| 2. 会社情報 | | | |
| 会社名 | | 設立年月 | |
| URL | | 従業員数 | |
| 住所 | | | |
| 海外での事業展開について(以下より1つご選択ください) | | | |
| <input type="checkbox"/> 既に展開している <input type="checkbox"/> 現在検討している <input type="checkbox"/> 今のところは予定していない | | | |
| 3. 本事業について | | | |
| (1) 関心のある地域について選択ください。(複数選択可) | | | |
| <input type="checkbox"/> 英語圏 <input type="checkbox"/> フランス語圏 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 特になし | | | |
| (2) 関心のある国について選択ください。(複数選択可) | | | |
| <input type="checkbox"/> ウガンダ <input type="checkbox"/> ザンビア <input type="checkbox"/> ブルキナファソ <input type="checkbox"/> ガーナ <input type="checkbox"/> セネガル <input type="checkbox"/> ベナン <input type="checkbox"/> ギニア <input type="checkbox"/> タンザニア <input type="checkbox"/> マラウイ <input type="checkbox"/> ケニア <input type="checkbox"/> トーゴ <input type="checkbox"/> モザンビーク <input type="checkbox"/> コートジボワール <input type="checkbox"/> ナイジェリア <input type="checkbox"/> ルワンダ <input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> その他() | | | |
| (3) アフリカでの事業展開において、視野に入れている分野を選択ください。(複数選択可) | | | |
| <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 鉱業 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> IT <input type="checkbox"/> 都市開発 <input type="checkbox"/> ファイナンス <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> その他() | | | |
| (4) 技術連携以外にご関心があれば選択ください。 | | | |
| <input type="checkbox"/> インターン受け入れ <input type="checkbox"/> 共同調査・開発 | | | |

アフリカの大学での寄付講座提供

その他()

(5) マッチングイベントやワークショップ等への参加は必須になります。難しい場合は理由を記載ください。

(6) その他、当事業につきまして、ご意見・懸念事項をお知らせください。

4. 参加条件の確認

採択された企業、団体には、パイロット実施期間中の中間報告書及び、実施後の最終報告書の作成と事務局への提出をお願いいたします。

パイロットの内容や成果などにつきましては、コペルニクのウェブサイトやフェイスブックなどにて公開させていただきます。